

地域の現状

会津地方の中心都市である会津若松市は、戦国時代から江戸時代、戊辰の役まで様々な歴史の舞台となっています。また、市街地の至る所に伝統的な建築物等のまちなみが残され、城下町特有の都市基盤により歴史のある通りの連続性が形成されています。

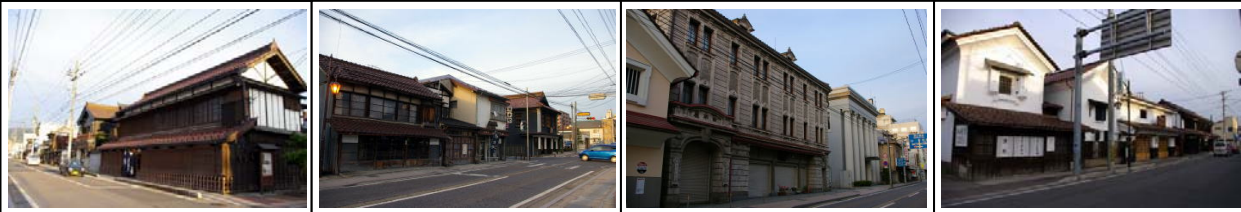
中心市街地活性化基本計画のもと、㈱まちづくり会津（TMO）、会津若松商工会議所、会津若松市が連携し、賑わいのあるまちづくりを目指し、「市街地の整備改善」、「商業等の活性化」を進めています。

地域づくりのあゆみ

- 平成16年 ・ 地下埋設物等調査。
- 平成17年 ・ 地域史づくり懇談会を開催。
- 平成18年 ・ 電線類地中化工法の検討。
・ まちなか探索マップ作成。
・ 川越市へ先進地視察。
- 平成19年 ・ 電線類地中化概略設計。
・ 事業についての地元説明会。
- 平成20年 ・ 電線類地中化予備設計。（補助事業）
・ 案内看板設置

元気づくりの立役者たち

七日町のまちなみ



地域の課題・今後の展望

七日町通りの持続可能な商店街となるよう、商店街（地域）の意識や施設の共同化の検討、財政基盤の確立のための方法立案、TMO、行政との連携、不足業種の導入、土地や既存建築物の有効利用などの取り組みが必要だと思えます。

関係機関

- 福島県 会津若松建設事務所 企画調査課
- 会津若松市都市計画課
- 七日町通りまちなみ協議会

TEL : 0242-29-5455

TEL : 0242-39-1261

TEL : 0242-33-9919

大正ロマンのまちなみづくり

七日町地区

会津若松市

会津若松建設事務所
計画期間:H16~H20

地域づくりの方針

“城下町回廊の賑わい（まちなかの賑わい）”のあるまちづくりのため、地域住民やTMO、会津若松市等との連携により、既存の施策や事業単独では実施困難なハード・ソフト両面の事業を計画・実施し、歩きやすく、歩いて楽しい歩行空間を創出する。

主な事業内容

本地区における街並み景観のあり方及び無電柱化について検討しました。



事業概要図



位置図

